

公立幼稚園の耐震診断結果について

平成20年6月に地震防災対策特別措置法が改正され、公立の幼稚園、小・中学校等の校舎等について耐震診断の実施とともに、耐震診断を実施した建物ごとにその結果の公表が義務付けられました。

この度光市では、昭和56年以前建築のつるみ幼稚園とやよい幼稚園の耐震1次診断を実施しましたので、結果を公表いたします。

【耐震診断状況一覧表】

(平成22年2月現在)

幼稚園名	区分	構造	延面積 m ²	建築年	耐震1次診断 I s 最小値
つるみ幼稚園	園舎	RC1階	284.7	S49.6	1.14
やよい幼稚園	園舎	RC1階	322.0	S51.2	1.33

※ I s 値（構造耐震指標）とは、建物の耐震性能を表わす指標で最小値を表記しています。

※ 文部科学省では、I s 値が0.9を超えることとしています。

【耐震診断結果評価コメント】

つるみ幼稚園・やよい幼稚園共に、「大地震後も構造体の補修をすることなく建築物を使用することが可能であり、人命の安全確保に加えて概ね機能確保が図られている。」という診断結果でした。